

## 指定管理施設モニタリング結果報告書

### 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市春日集落拠点施設
	所在地	平戸市春日町166番地1
	所管課	文化交流課
指定管理者	名称	一般財団法人 平戸市振興公社
	所在地	平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		<a href="https://www.hira-shin.jp/">https://www.hira-shin.jp/</a>
指定期間		令和4年4月1日から令和8年3月31日まで

### 2 施設の利用状況等について

項目	令和4年度	年度	年度	年度	年度
開館等日数(日)	359				
利用者数(人)	14,353				
前年度比(人)	-				
前年度比(%)	-				
利用料金(千円)	-				
前年度比(千円)	-				
前年度比(%)	-				

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

### 3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和4年度	年度	年度	年度	年度
収入	指定管理料	7,748				
	料金収入					
	自主事業収入					
	その他の収入	0				
	計	7,748				
支出	人件費	5,574				
	維持管理経費	929				
	自主事業経費	0				
	その他の経費	928				
	計	7,431				
収支(収入-支出)		317				

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

##### 利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)

交流館に常設しているアンケートBOXや来訪時に実施している春日地域の案内時の聞き取り等により、意見を収集している。

##### 利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況

別紙 平戸市春日集落拠点施設「かたりな」に関するアンケート結果 参照

##### 利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)

施設のホームページを制作し情報発信に努めた。また、近隣の島の館や切支丹資料館でのイベント時に売店商品の出張販売を行い、特産品等の販売と共に春日地区の歴史や文化についての説明や施設のPRを行った。

①島の館:シンポジウム「キリシタンと日本」(11月6日)

②切支丹資料館:開館40周年記念事業(3月4日)

#### 5 経費削減のための取組

##### 具体的な取り組み内容

日常的な節電等を実施したほか、繁忙期の人員を他施設からの応援で賄うなど人件費抑制にも努めた。

#### 6 指定管理者による総合評価

##### 利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価

無料で訪れる事が出来る施設という強みを活かし、来訪客への説明と地域住民との交流を柱に管理運営を行った。展示部屋に常設する、インスタント写真が撮れる「チェキ」や自由帳は、交流の手助けとなり、交流館での「もてなし」が来訪者を魅了している。今後は、これまでのもてなしに加え、世界遺産サテライトセンターである「島の館」などの資料も活用し、平戸市の世界文化遺産構成資産の情報発信にも努めていきたい。

#### 7 所管課による総合評価(太枠にS～Bの3段階で評価を記入)

##### 市民サービスの向上

春日集落の案内や交流棟でのおもてなしは、来訪者に好評である。アンケート調査や聞き取り、必要に応じて市と協議を行う等、今後もサービス向上に努めてもらいたい。

##### 経費削減の取組

来訪者の環境を考えながら電気料などの節減を行っている。

##### 業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価

引き続き、世界遺産サテライト施設である「平戸市生月町博物館・島の館」や世界遺産関連施設と連携を図り、来訪者の満足度の向上、交流人口の増加に取り組んでもらいたい。

総合評価

A

#### ※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。